



たかまる けいいち  
高丸 圭一

職 名 教授

担当科目 情報基礎論, 情報システム論,  
情報処理応用

- 研究テーマ**
- 栃木方言の実態に関する研究に従事している。特に近年は、音声情報処理技術を応用したイントネーションの分析, および, 方言語彙の残存に関する統計的分析を進めている。
  - 自然言語処理の学際的応用(裁判員支援のための刑事裁判判決文の可視化, 地方議会会議録からの議員活動抽出など)の共同研究に参加している。

**研究業績**

**論文**

- |         |  |
|---------|--|
| 2017年8月 | Hokuto Ototake, Hiroki Sakaji, Keiichi Takamaru, Akio Kobayashi, Yuzu Uchida, Yasutomo Kimura: "A Web-based Visualization System for Interdisciplinary Research using Japanese Local Political Corpus" Lecture Notes on Data Engineering and Communications Technologies, pp.1076-1085 |
| 2017年3月 | 高丸圭一, 内田ゆず, 木村泰知: "地方政治コーパスにおける都道府県議会会議録パネルデータの基礎分析" 宇都宮共和大学シティライフ学論叢, 第18号, pp.136-155  |
| 2016年8月 | 高丸圭一, 内田ゆず, 乙武北斗, 木村泰知: "係り先動詞に着目したオノマトペの語義分類に関する検討" 知能と情報, Vol.28, No.4, pp.693-699   |
| 2015年9月 | 二階堂整, 川瀬卓, 高丸圭一, 田附敏尚, 松田謙次郎: "地方議会会議録による方言研究—セミフォーマルと気づかない方言—" 方言の研究, 1, pp. 299-324  |
| 2015年1月 | 高丸圭一, 内田ゆず, 乙武北斗, 木村泰知: "地方議会会議録コーパスにおけるオノマトペ—出現傾向と語義の分析—" 人工知能学会論文誌, Vol. 30, No.1, SP2-K, pp. 306-318  |

**国際会議**

- |          |   |
|----------|---|
| 2017年8月  | Keiichi Takamaru: "Demonstration of the Online Local Assembly Minutes" Workshop 5: Hansards as a dialectal resource, the Sixteenth International Conference on Methods in Dialectology (METHODS XVI), Tachikawa         |
| 2016年12月 | Yasutomo Kimura, Keiichi Takamaru et al.: "Creating Japanese Political Corpus from Local Assembly Minutes of 47 prefectures", Proceedings of the 12th Workshop on Asian Language Resources, Osaka                       |
| 2016年9月  | Rafal Rzepka, Keiichi Takamaru et al.: "Prototyping Radiobots —Automatic Radio Talks Generator Considering Live Feedback from Listeners" Second Workshop on Chatbots and Conversational Agent Technologies, Los Angeles |

**学会発表**

- |          |  |
|----------|--|
| 2017年10月 | 井原大将, 内田ゆず, 高丸圭一, 木村泰知, 江崎浩: "全地方議会会議録の横断検索に向けたデータ収集とデータ構造の検討" 第233回自然言語処理研究会          |
| 2017年9月  | 木村泰知, 内田ゆず, 高丸圭一: "都道府県議会会議録のパネルデータ作成に向けた発言者情報の付与" 第33回ファジィシステムシンポジウム講演論文集, pp.701-706 |
- ※上記を含め, 論文27件, 国際会議発表20件, 国内学会等発表56件 (共著を含む)

**外部競争的資金の受入**

- |         |   |
|---------|---|
| 2017年4月 | 科学研究費基盤研究(C), 研究代表者「地方議会会議録を核とした発言地域情報付きテキストコーパスの定量分析」No.17K02739 |
| 2014年4月 | 科学研究費基盤研究(C), 研究代表者「学際的応用を考慮した地方議会会議録コーパスの言語学的研究」No.26370498      |
| 2010年4月 | 科学研究費若手研究(B), 研究代表者「北関東無アクセント地域におけるアクセントとイントネーションの分析」No.22720182  |

**受賞**

- |         |   |
|---------|---|
| 2012年6月 | 人工知能学会2011年度論文賞「地方議員マッチングシステムにおける能動的質問のための質問生成手法」(共著) |
|---------|---|

**略歴**

- |         |                                      |
|---------|--------------------------------------|
| 1998年3月 | 北海道大学工学部電子工学科 卒業                     |
| 2000年3月 | 北海道大学大学院工学研究科電子情報工学専攻修士課程 修了, 修士(工学) |
| 2004年3月 | 北海道大学大学院工学研究科電子情報工学専攻博士後期課程 単位修得退学   |
| 2004年4月 | 那須大学都市経済学部専任講師                       |
| 2012年3月 | 博士(応用言語学)『無アクセント地域の方言イントネーションに関する研究』 |
| 2013年4月 | 宇都宮共和大学シティライフ学部准教授                   |
| 2018年4月 | 宇都宮共和大学シティライフ学部 教授(～現在に至る)           |

**所属学会**

電子情報通信学会, 日本音声学会(広報委員), 社会言語科学会(大会委員), 日本語学会, 人工知能学会

**自己アピール**

声やことばに関する研究テーマについて, 文系・理系の枠にとらわれずに学際的に取り組んでいます。